



直峰通信

令和5年6月19日(月)発行

体育祭 in Cupid Valley

6月10日(土)、安塚区にあるキューピットバレイスキー場のキャンプサイトにおいて、体育祭を実施しました。時折菱ヶ岳からの爽やかな風が心地よい大自然の中、緑の芝生の上での体育祭となりました。保護者の皆様、地元のキューピットバレイの職員の方々の力もお借りして、競技だけではなく、自然体験学習も取り入れました。最初の種目は、本部となるタープ作製です。最初にキューピットバレイの職員の方からタープ組み立ての実演、ポイントの説明をしてもらいました。その後、生徒は3人1組となって、「早く、安全に、美しく」を審査基準にタープを建てました。どの組もうまくコミュニケーションを取りながら、協力して見事にタープを完成させることができました。



<タープ建て、火起こしの様子>

2種目めは、薪割り&火焚き体験です。職員の方から薪の割り方、種火の作り方、火の起こし方等のレクチャーを受けた後、薪を割る人、火口(ほくち)となる麻紐をほぐす人、ファイヤースターターで火花を飛ばし、火種を作る人などチームごとに役割分担をして行いました。どのチームが一番早く火を起こせるか競争しました。その様子を見守る保護者の方や教員まで夢中になっていました。



その後は保護者、教員も参加しての競技を行いました。広々とした大自然を舞台にクイズ形式のオリエンテーリングなど体だけではなく、頭も使う競技もあり、笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。また、お昼には保護者の方々が持ち寄った材料を用いて、豚汁を作りました。他では体験できない安塚分校ならではの楽しいひとときとなりました。



<生徒、保護者、教員での集合写真>

進路意識啓発講演会

6月1日(木)、総合的な探究の時間に株式会社 良品計画 コミュニティマネージャー 古谷 信人様をお招きし、「進路意識啓発講演会」を行いました。直江津には無印良品の直営店がありますが、安塚分校にも毎月1回移動販売バス(MUJI to GO)がやってくるため、生徒たちも親しみを持って聴いていました。古谷さんは、無印良品を直江津に立ち上げる際、様々な仕掛け、工夫をされており、それは大学時代に学ばれた消費者行動や全国各地の無印良品での勤務が経験則となっていることがよく分かりました。今年は佐渡島まで渡っている無印の移動販売バスですが、2020年コロナ禍で思うような集客ができなく、それなら「こちらから出向こう」という発想で、バスでの移動販売が始まったそうです。地域の人たちのニーズに耳を傾けながら、様々なお店に声をかけ、一緒に出店することで地域に貢献しています。直江津の無印良品も、直江津地区の課題解消のために様々なコンテンツを取り入れ、地域の農産物の販路拡大から高血圧・生活習慣病が課題であったことから、「まちの保健室」を入れたり、地域の小学生が無料で使えるスペース「なおえつ こども

Labo」を作ったりと幅広く地域の声を拾った結果が魅力的な店舗づくりに繋がったのだと思いました。直江津の無印良品内にある「なおえつ良品食堂」では、安塚の上船倉地区の遊休田を活用し、古谷さんたちが自ら育てたお米が使用されているとのことで、驚きとともに知らなかったところで安塚とのつながりを知り、とても嬉しい気持ちになりました。いろいろな場所でたくさんの人とつながりを持つ古谷さんのコミュニケーションのコツは、「自分からはあまり多くを語らず、その人の話をよく聞くこと。聞くことでその人の言葉の裏側にある真意が見えてくる。」とのことでした。講演後の生徒の感想の中には、古谷さんの着眼点や発想力、交流をとおした活動がとても参考になったことや、また、コミュニケーションを苦手とする生徒も、古谷さんのコミュニケーション術を参考に実践していきたいという感想が多く見られました。当日は保護者の皆様にもご案内、1名の保護者の方に拝聴いただきました。今後お子様が進路決定をする上で、今回の講演会はとても参考になったのではないかと思います。



〈生徒からの質問に答える古谷さん（右）〉

防災避難訓練

5月31日（水）、防災避難訓練を実施し、東頸消防署員の方々から指導していただきました。例年、授業中に出火した想定で行っていた訓練ですが、今回は、昼休みに火災が発生した想定で行いました。授業中とは違い、生徒たちは教室だけではなく、保健室、図書館、生徒会室やトイレなど様々な場所から避難放送を聞き、指示に従って、各自で避難を開始しました。「自分の命は自分で守る」ためには、各自で判断し、正しい行動が取れることが重要であり、今回の訓練はその意味でも、有意義なものとなりました。避難訓練後には、地震等で防火扉が閉まった場合の対処方法を教わり、最後に空き教室を使っての煙体験を行いました。煙の中では十分な視界が確保されないことから、できる限り低い姿勢を保ち、左手で壁を触って確認しながら進みました。いつ災害が起こるか分かりません。今回体験したこと、学んだことを決して忘れないでください。

〈東頸消防署員から煙体験の説明を受ける生徒たち〉



7月の主な行事

- 7月4日（火）求人票公開
- 7月12日（水）、13日（木）応募前企業説明会（於：リゾンプラザ上越）
- 7月14日（金）交通安全講話（講師：上越警察署交通課）
- 7月24日（月）終業式 ※7月下旬 球技大会（計画中）

* 7月のSC来校日は、7月3日（月）午前、14日（金）午後、21日（金）午後の3日となります。

保護者の皆様も、積極的にご利用ください。なお、面談希望の場合は、担任までお知らせください。

☞ 安塚分校閉校記念式典 日時：令和5年10月14日（土） 午前9時30分開式 於：安塚分校体育館



新潟県立高田高等学校安塚分校

【担当 教頭 滝澤 祐樹】

〒942-0411 上越市安塚区下方 129 番地 Tel 025-592-2306 FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/> mail school@takadayszk-h.nein.ed.jp

